

# 中学生一日体験入学でした

# グロ探通信

09号

★編集★  
グロ探  
通信班

## 探究リテラシーの体験授業を選択してくれて、ありがとう！



去る10月2日、山田高校にて中学生対象の一日体験入学が実施されました。体験入学では、参加する中学生は全員まず体育館に集合し、山高生がプレゼンする各学科の説明を聞きます。今回G探の学科説明をしてくれたのは、1年生の原柚希さんと松井珠寧さん。2人ともアドリブに強く、当日は台本も持たずに舞台上でイキイキとG探を紹介してくれました！左の画像もぜひ、ご覧ください。（※合成です）

説明が終わると、中学生は事前を選択していた体験授業に向かいます。国語、数学、体育などたくさん

の科目がある中、G探の体験授業として設定していた「探究リテラシー」を選択してくれた中学生の総数、なんと39名！た

くさんの中学生に興味をもってもらえて嬉しかったです。体験授業は10の班に分かれて「自分たちで新しいゲームとそのルールを考え、自分たち以外の班に実際に遊んでもらう」という内容で、90分にわたって

実施しました。なるべく別の中学校の人と同じ班になるように設定していたので、中学生たちも最初はお互い探り探りでしたが、各班に1名ついていたG探の1年生が、サポーターとして上手に話を膨らませたり司会をしたりして、緊張する中学生たちを優しく、かつテキパキと、補助していました。保護者さんや中学校の先生も見学に来てくれました。



いったい何ができるのか、教員も楽しみです



与えられた素材をどう使ってゲームにするか検討中

どの班も残り時間とらめっこしながら、計画立案・周知共有・実行修正と、休むことなく手を動かしています。各班、スポンジやスパーボール、紙コップ、割り箸などの同じ材料が同じ量だけ与えられています。必要に応じて教卓付近にあるアイテムを適宜追加するこ

ともできます。作りたいものを作るには、何をいくつ集めたらいいかを考えるのも大事です。隣の班が使っていない材料をもらうために話しかけたり、どんな風に使っているのかを調べに行ったり、一旦作ったものを試運転してみたりしているうちに、30分の作業時間はあっという間に過ぎていきます。



ストライクゲームができつつあります！



どの班もせっせと作っています。がんばれー



YAMADA GLOBAL

インスタフォロー  
お待ちしております！

完成後は隣の班同士でゲーム内容を説明し、実際に遊んでもらいました。想定通りに進まなかったり、思ったよりも盛り上がりたりとさまざまな反応があり、教室のあちこちから歓声が上がっていました。最後は班の中で、この授業を体験してみても必要だと思っただけについて振り返りました。中学生からは「話し合う力」「協力する力」「とりあえずやってみるといふ思い切り」「試行錯誤する力」など、たくさんの答えが返ってきました。実は、これはそっくりそのまま、探究活動に必要な力なのです。目標を共有し、他者と協働し、残り時間を考えながら行動するという作業について「面白かったな」「けっこういいかも」と思えた人がいたら、ぜひ山田高校グロバル探究科への進学を検討してもらえたらと思います。きつと、たくさん力を身に付けることができますよ！